

仙南地域における、宮城県各公所の取り組みを紹介します。

# SENNAN the KING ザ キング

令和6年度第1号(通算第54号)

令和6年7月12日発行

大河原管内 合同広報誌  
発行：宮城県大河原地方振興事務所

仙南地域のシンボルである蔵王は、地域にとって、言わば『王様』です。大河原地方振興事務所では、蔵王を仙南地域共有の大切な財産とし、地域の皆さまとともに、地域振興を進めていきます。

The・KING ~ 今号の注目記事 ~

## 角田市「尾袋川東地区」で大区画ほ場 (第1工区)完成セレモニーが行われました



大河原地方振興事務所では、水田の大区画化や用水路・排水路の整備等を総合的に実施する「県営農地整備事業(ほ場整備)」を推進しています。このうち、角田市江尻の「尾袋川東地区」では、新たな標準区画である2ヘクタールの大規模ほ場と、「水田水管理省力化システム」の導入に向け、工事を進めています。この度、最初の整備工区である「1工区」(16ヘクタール)の工事が完了し、完成を記念したセレモニーが、令和6年5月17日に開催されました。

セレモニーは、主催者である「尾袋川東地区圃場整備事業推進協議会」澤田秀一会長のあいさつに始まり、黒須貫角田市長、八島利美宮城県議会議員から祝辞が述べられました。その後、スマート農業実演会として、来賓によるGPS付き

田植え機の試乗体験や、ドローンを使用した模擬散布等が行われ、出席した地元関係者等の方々は興味深い様子で見守っていました。

【地方振興事務所 農業農村整備部】



尾袋川東地区(第1工区)  
上空から見た様子



黒須角田市長による  
祝辞



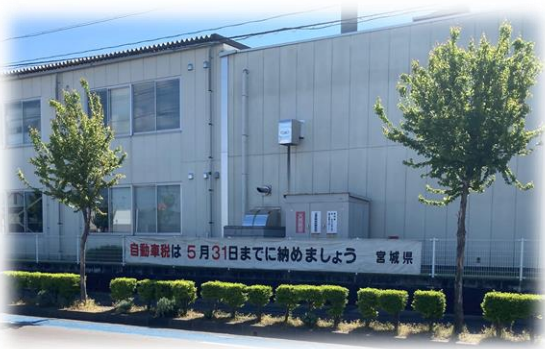
くらし・環境

自動車税種別割の納期内(5月31日)

納税推進キャンペーンを実施

宮城県では県税収入の約10%を占める自動車税種別割の納期内納付率向上を図るため、毎年5月に「自動車税種別割納期内納税推進キャンペーン」を実施しています。

大河原県税事務所においては、管内の事業所や公共施設等に対して納期内納税PR用ポスターの掲示をお願いしました。また、合同庁舎構内に納期内納税を呼びかける横断幕のぼりを設置し、来庁される皆様へPRを行いました。



納期内納税を呼びかける横断幕



大河原県税事務所入り口に設置されたのぼり

今年度の自動車税種別割は県全体で約93万1千台、約330億円が課税されており、大河原管内においては約6万台、約22億円を課税しました。納めていただいた自動車税種別割は復興事業をはじめとする県事業の貴重な自主財源となります。県税の納期内納税の推進につきましては今年度も多くの皆様からご協力を賜りお礼申し上げます。今後も納期内納税をよろしくお願いいたします。

【大河原県税事務所】

観光・文化

ナゾ解きスタンプラリー

「県南」ご当地キャラクターを探せ！2024

宮城県南地域では、昨年大好評をいただいたナゾ解き発見ゲーム「県南ご当地キャラクターを探せ！2024」を開催しています。県南2市7町のご当地キャラクターたちから届いた「招待状(リーフレット)」に書かれた「ナゾ」を解き、隠れているキャラクターを見つけ出すナゾ解きスタンプラリーです。キーワードとスタンプを集めて応募すると、抽選で64名様に温泉宿泊券などの豪華賞品が当たりますので、ぜひチャレンジしてください。

- 開催期間／7月1日(月)～9月30日(月)
- 応募用紙／県内の主な観光施設等に配架しているほか、ウェブサイトからもダウンロードできます。

【地方振興事務所 地方振興部】



詳細はこちらから



県南ご当地キャラクターを探せ！  
ポスター



七ヶ宿町の「ナゾ」

蔵王エコーラインが開通しました！

仙南地域を代表する観光資源である「蔵王エコーライン」（主要地方道白石上山線）は、令和5年11月6日午後5時より、みやぎ蔵王すみかわスノーパーク入口から山形県境までの区間で冬期通行止めをしていましたが、令和6年4月26日午前11時に開通しました。登山者の安全と蔵王エコーラインの交通を祈願する神事が行われ、宮城・山形のご当地キャラクターもお祝いに駆け付けました。



蔵王エコーライン開通式



神事の様子

開通に先駆けて、令和6年4月10日から14日までの5日間開催された、「雪の壁ウォーク」では、台湾などからの観光客を中心に多くの人で賑わいました。  
夏には新緑、秋には紅葉など、蔵王連峰の四季折々の美しい風景を楽しむことができますので、ぜひ仙南地域へお越しく下さい。

【地方振興事務所 地方振興部】

「至福のスイーツトリップスタンプラリー」

を開催します！

宮城県仙南地域、山形県置賜地域および福島県北地域のフルーツや食材を使用したスイーツ店と、おすすめの観光スポットを巡るデジタルスタンプラリーを開催します。対象スポットに掲示しているQRコードを読み込むだけで簡単に参加でき、獲得スタンプ数に応じて、お菓子詰め合わせや温泉宿泊券などの豪華賞品を抽選でプレゼントします。宮城・山形・福島のおいしいスイーツを味わいながら、観光をお楽しみください。参加店など詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。



ラリー対象スポット（一部）

開催期間

令和6年8月1日（木）から11月30日（土）まで

場所

宮城県仙南地域、山形県置賜地域、福島県北地域  
スイーツ提供店32店舗、観光スポット25箇所



詳しくはこちらから  
(7月下旬公開予定)

【地方振興事務所 地方振興部】



白石高等技術専門校

オープンキャンパス2024

「白石高等技術専門校オープンキャンパス2024」を7月20日(土)及び8月24日(土)に開催します。

オープンキャンパスでは、情報通信ネットワーク科とプログラムエンジニア科の訓練内容や学費、入試日程、修了後の就職状況などを説明する「全体説明」、各実習場を見学する「施設見学」、各科ごとに40分程度の実習が体験できる「体験実習」、学校



全体説明の様子



詳細はこちらから



体験実習

生活や学費の減免等について相談できる「個別相談」等を実施します。  
両日とも同じ内容になりますので、本校に興味がある方や入学を検討される方は、御都合のよい日に御参加ください。事前申込みは不要です。詳しくは本校のホームページを御覧ください。多くの皆様の御参加をお待ちしております。

【白石高等技術専門校】

令和6年度せんなん工場探検隊

～夏休みに親子で工場見学しよう！～

せんなん  
工場探検隊

～夏休みに親子で工場見学しよう！～

仙南地域は、多様な「ものづくり」の製造拠点が集積しており、地域経済を支える重要な役割を担っている一方、人口減少や少子化等の社会的課題を背景として、ものづくり事業者の人材確保や技術継承等が課題となっており、

そこで、本地域の若年層が幼少期からものづくりに対する興味関心を持ち、将来的に本地域内で優れたものづくり人材として育っていく契機とするとともに、保護者に対しても本地域内のもものづくり企業の認知度向上を図っていくため、小中学生の親子を対象として、仙南地域内のもものづくり企業の工場見学、体験等を行う「せんなん工場探検隊」を開催します。

■開催期間

令和6年7月23日(火)から8月7日(水)までのうち、参加企業が設定する日程。

■参加企業

NECプラットフォームズ(株) / ト  
ーカードエナジー(株) 白石工場 / (株)  
ニチレイフーズ 白石工場 / アル  
プスアルパイン(株) 角田工場 / ホ  
ーチキ(株) 宮城事業所 / (株)マトロ  
 / (株)アステム / コカ・コーラボト  
ラーズジャパン(株) 蔵王工場 / (株)  
ニコン・トリンプル / (株)コイワイ  
宮城工場 / プラスエンジニアリ  
ング(株) 仙台事業所 / SWCC(株)  
 / (株)五洋電子 仙台工場 / リコー  
インダストリー(株) 東北事業所 /  
メルコジャパン(株)

【地方振興事務所 地方振興部】

## 白石市でキクラゲ栽培しています

白石市内でキクラゲを栽培し、さらにその加工に取り組むのは、令和3年に新規就農した佐藤主彬（かずよし）さんです。佐藤さんは大学卒業後、家業である工場経営を継ぐことも考えましたが、起業への強い思いもあり祖父母が所有していたパイプハウスを活用してキクラゲ栽培を開始することになりました。キクラゲとの出会いは、母の得意料理「こづゆ」（会津地方の郷土料理）でした。幼少期から親しんできたキクラゲに国産のものが少ないことを知り、栽培しようと考えたそうです。



キクラゲ栽培状況



キクラゲの栽培・加工を行っている  
佐藤主彬氏

佐藤さんのつくるキクラゲは、黒と白の2色があり、肉厚で大きいことが特徴です。また、生キクラゲ以外に「乾燥キクラゲ」やキクラゲと米粉で作った「ビタミン」等開発しており、市内の農産物直売所や催事等で販売しています。

白石市の特産開発に情熱を傾ける若き農業経営者、将来は、新たな加工品の開発にも取り組んでいきたいとのことで、今後益々の飛躍が期待されます。

【地方振興事務所 農業振興部】

## 仙南地域で初めてののみどり認定を受けました！

みどりの食料システム法※に基づき、環境負荷低減に取り組む農林漁業者の事業計画を知事が認定する「みどり認定」制度において、2つの農業生産組織が仙南地域で初めて認定を受けました。

角田市ふるさと安心米生産組合協議会は、「土づくりと化学肥料・化学農薬の削減」、有限会社角田健土農場は、「土づくりと化学肥料・化学農薬の削減」

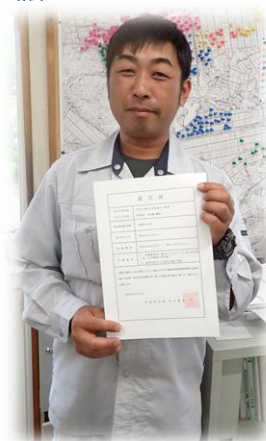


角田市ふるさと安心米生産組合協議会  
(左から会計八巻隆次氏、三瓶隆一 会長、齋藤仁 副会長)

と「秋耕による温室効果ガスの排出量の削減」に取り組む計画が認定されました。みどり認定を受けると、税制や金融面の支援策等を受けることができます。今後、こうした取組が拡大することで、環境負荷軽減に配慮した持続性の高い農業経営がさらに展開されることが期待されています。

※環境と調和のとれた食料システムの確立のための環境負荷低減事業活動の促進等に関する法律

【地方振興事務所 農業振興部】



有限会社角田健土農場  
小野良憲 代表取締役

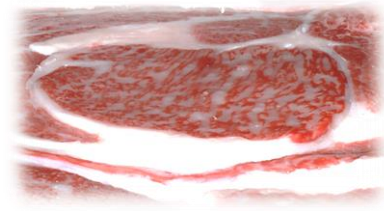


丸森町生まれ「孝系波」が、  
新たな県基幹種雄牛に選抜されました



県の基幹種雄牛となった「孝系波」

「孝系波」は、令和元年5月22日に丸森町の菅原公孝さんの牛舎で、母牛「みく」から生まれました。厳しい選抜を超え、地域の関係者の期待を受け、令和6年5月、ついに県の基幹種雄牛になりました。



「孝系波」の肉質

基幹種雄牛とは、質の良い牛を生産するために、県が農家に精液を供給するための雄牛で、現在10頭が県の畜産試験場に飼養されています。毎年、県内で約7500頭の雄牛が生まれる中で、候補4頭が選抜され、本牛の成長具合や子牛の肉質など数多くの能力評価を行い、成績の極めて優秀なものだけが基幹種雄牛になることができます。牛の番号は雄が漢字、雌はひらがなで表記されます。

【地方振興事務所 畜産振興部】

観光・イベントに関するお知らせ



みやぎ仙南の郷土料理である「おくずかけ」のレシピや仙南地域でおくずかけを提供している店舗を紹介します。



みやぎ蔵王山麓に所在する白石市小原温泉・鎌先温泉・白石湯沢温泉、蔵王町遠刈田温泉及び川崎町青根温泉・義々温泉の各温泉地が連携し、「みやぎ蔵王温泉郷」として一体的な情報発信や誘客の取組を行っています。



「みやぎ蔵王三十六景」とは、みやぎ蔵王を背景としたすばらしいスポットです。仙南地域の新しい観光資源として、地域振興を進めていくために、仙南2市7町の各地から選定しました。



せんなんスイーツPR  
キャラクター  
せんにゃん



仙南地域で愛されている「まちのお菓子屋さん」やカフェ60店舗を御紹介しています。猫の神様「せんにゃん」と一緒に、スイーツ巡りをしてみてはいかがでしょうか。



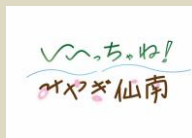
大原地方振興事務所公式ツイッター・インスタグラム「いいっちゃね、みやぎ仙南！#んだから～」では、宮城県南地域のいいとこ情報を積極的に発信しています。



X



インスタグラム



子育て・  
教育

## 第1回蔵王に登ろう！山ガール教室

今回は、主に初心者の方を対象として、刈田無料駐車場からお釜・馬の背を経由し、熊野岳に登るコースにチャレンジしました。天候に恵まれ、参加者のみなさんは、お釜を始めたことこのコースの絶景ポイントや蔵王を代表する高山植物であるコマクサが群生して咲き誇る姿を見ることができました。さらに、蔵王自



熊野岳山頂にて



群生して咲くコマクサ

然の家登山支援ボランティアの皆さんから登山の装備や登り方、高山植物や火山などのレクチャーを受けることで登山の知識を深め、面白さを味わうことができたようでした。  
9月28日(土)には第2回山ガール教室があります。次回もたくさんのお申込みをお待ちしております。

【蔵王自然の家】

## 満喫！蔵王の春

「ありがとう」、「親子で、家族で大切にしたいこと」を5月の蔵王で見つけよう！」をテーマに37家族94名が参加しました。生き物の生態系を感じながら森をきれいにしたり、全員で役割を分担してカレーライスを作ったりしながら、森、命、木、食べ物、家族の「5つのありがとう」を見つけました。



野外炊飯の様子

参加者からは、「子どもながらにたくさんのことにチャレンジしている姿に、親としてとてもうれしくなりました。」「ニジマスが全然つかめなくて不安になりました。家族みんなで大喜びしました。」「『ありがとう』を感じる場面が多く、子供の口からも自然に感謝の言葉を聞くことができてよい思い出になりました。」などの声をいただきました

【蔵王自然の家】



親子で感謝のメッセージとともに





関保育所の内装



関保育所開所式

「七ヶ宿町立関保育所」が木のぬくもりあふれる建物に生まれ変わり、令和6年4月6日に開所式と入所式が行われました。

七ヶ宿町は総面積の約9割が森林を占めており、戦後植栽してきたスギ等の人工林が充実しています。また、木材には自然な暖かみや快適性などがあり、非木質の材料よりもストレスや疲労感を感じにくいことから、建設にあたっては可能な限り木質化が図られています。その結果、建設に使用された木材約220立米のうち約8割に町内産材が使われ、園児や保護者さらに職員にも「木の香り、安らぎ、温もり」を感じることができるよう空間づくりがなされています。

七ヶ宿町では当保育所の建設により、木とふれあい、木に学び、木と生きる「木育」に取り組み、子どもの頃から木を身近に触れていくことを通じて、人と木や森との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育む保育を実践していく方針です。

【地方振興事務所 林業振興部】

次号は11月中旬の発行予定です

### 【編集後記】

今号では、ナゾ解きスタンプラリー「県南ご当地キャラクターを探せ！2024」についてご紹介しました。「ナゾ」を解きながら、仙南地域を回り、夏の仙南の魅力を思う存分味わってみてはいかがでしょうか。



〜ちゅね!  
みやぎ仙南



みやぎ県立三ヶ宿

読者の皆様からのご意見、ご要望をお待ちしています。  
下記までお気軽にお寄せください。

宮城県大河原地方振興事務所 地方振興部

〒989-1243 柴田郡大河原町字南 129-1

TEL : 0224-53-3182 (直通)

FAX : 0224-53-3076

E-mail : [oksinbk2@pref.miyagi.lg.jp](mailto:oksinbk2@pref.miyagi.lg.jp)

HP : <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/oksgsin-e/>

